

2021.4.20

ワクチン接種に伴う頭痛・疼痛・発熱等副反応への 対策について(情報提供)

総合大雄会病院 ワクチン接種チーム

被接種者各位

当院における職員の優先接種において(4月上旬集計時点 複数重複返答あり)

- **接種部位の疼痛 84.0%**
- **体熱感および 37.5℃以上の発熱 16.2%**
- **頭痛 17.7%**

などワクチン接種による副反応が確認されています。

上記、副反応への対処は時間的な軽快を計るだけでなく、

「アセトアミノフェン 500mg」1錠の服薬により軽快する職員も多く確認されております。

団体型接種医療施設の被接種者におかれましては、ご自身でアセトアミノフェン(若しくはその成分を含有する商品)のご購入を検討いただき対応いただきますようお願いいたします。

※体調不良を認識したまま投薬による就労を依頼するものではありません。

※休務にかかる規定等におかれましては所属する医療機関等のお考えの下、適切にお休みください。

※すでに併存疾患等でアセトアミノフェンを服用中の被接種者におかれましては一日総投与量を考慮し内服してください。(参考;頭痛・筋肉痛等 アセトアミノフェンとして4000mg/day 上限、急性上気道炎にともなう解熱・鎮痛使用時 アセトアミノフェンとして1500mg/day 上限)

※一般的な市販薬(指定第2類医薬品等)で副反応対処をお考えの方で既存疾患との併用についてのご質問等は購入先の薬剤師または登録販売者にお問い合わせいたします。

アセトアミノフェンでは対処できない発熱・疼痛を含めた、その他副反応については適切に最寄りの診療機関等に受診いただきますようお願いいたします。

副反応等各種詳しい情報については厚生労働省厚生科学審議会資料をご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_17917.html

以上